

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話機能について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

VoLTEへの対応について

本機は、VoLTEおよびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する」および「HD Voiceについて」を参照してください。

? こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなる場合があります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

! 緊急通報のご注意

ご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ワイモバイルサービスエリア内でのみご利用になれます。

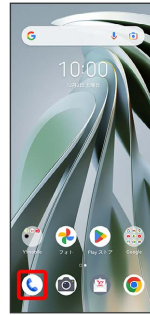
機内モードについて


機内モードを設定していると、緊急通報ができませんのでご注意ください。

電話をかける

1

ホーム画面で （電話）




 電話画面が表示されます。

2





 電話番号発信画面が表示されます。

3

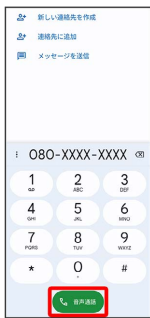
ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

4

音声通話



☑️ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話が終了したら 📞



☑️ 通話が終了します。

+ 画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面を上にフリック/スワイプ ➡️ 緊急通報 ➡️ 電話番号を入力 ➡️ 📞

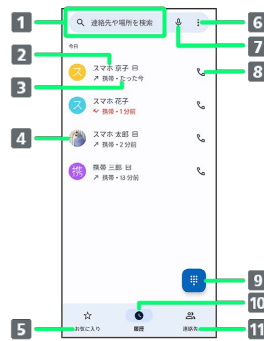
・画面ロックの解除方法を、「なし」/「スワイプ」以外に設定しているときのみ利用できます。画面ロック解除方法の設定については「パスワードとセキュリティの設定」を参照してください。

? こんなときは

Q. 電話が繋がらない

- A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。
- A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所へ移動してからかけ直してください。

電話画面の見かた

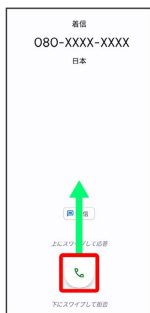



- 1 連絡先を検索します。
- 2 相手の名前や電話番号、件数を表示します。
- 3 発着信の状況などを表示します。
- 4 連絡先に登録した画像を表示します。
- 5 お気に入りに登録された連絡先を表示します。
- 6 設定メニューを表示します。
- 7 音声で連絡先を検索します。
- 8 相手に電話をかけます。
- 9 ダイヤルキーを表示します。
- 10 通話履歴を表示します。
- 11 連絡先を表示します。

電話を受ける（画面消灯時）


1

電話がかかってきたら  を上にフリック/スワイプ



 通話ができます。

2

通話が終了したら 




 通話が終了します。

+ 電話着信時の操作

着信音を止める

着信中に音量大/小キーを押す

着信を拒否する


電話がかかってきたら  を下にスワイプ

電話を受ける（画面点灯時）


1

電話がかかってきたら **応答する**



 通話ができます。

2

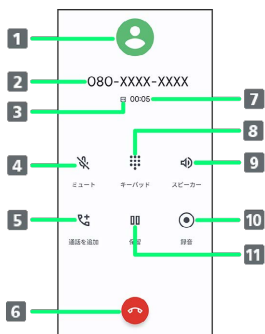
通話が終了したら 



 通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



- 1 連絡先に登録している画像が表示されます。
- 2 相手の名前／電話番号が表示されます。
- 3 高音質通話中に表示されます。
- 4 相手に音声がかえらないようにします。
- 5 通話を追加します。
- 6 通話を終了します。
- 7 通話時間が表示されます。
- 8 ダイヤルキーを表示します。
- 9 スピーカーを使って通話します。
- 10 通話を録音します。
- 11 通話を保留します。

+ 通話録音の操作

通話を録音する

通話中に **録音**

📞 通話の録音が開始されます。

- ・録音を終了するには **停止** をタップします。
- ・録音の開始時／終了時には、通話の録音を開始／終了した旨のメッセージが相手に流れます。
- ・本機には自動録音機能はありません。

録音した通話を再生する

通話履歴で相手をタップ

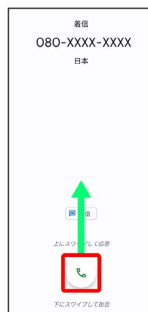
📞 録音ファイルの操作パネルが表示され、再生／停止や共有などの操作ができます。

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

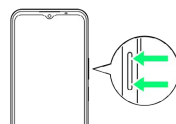
電話がかかってきたら、📞 を上にフリック／スワイプ



📞 通話ができます。

2

音量大／音量小キーを押す



📞 通話音量が調節されます。

スピーカースフォンに切り替える

1

通話中に **スピーカース**



📞 スピーカースフォンに切り替わります。

通話中に電話帳を確認する

1

通話中に画面下部を上フリック/スワイプ



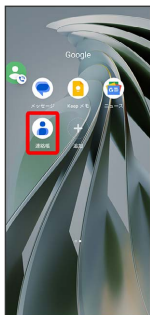
2

ホーム画面で (Google)



3

(連絡帳)



電話帳が表示されます。

VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります。またVoLTE (HD+) は、従来のVoLTEよりも、より肉声に近いクリアな音質の通話をご利用いただけます。

- ・ VoLTE/VoLTE (HD+) はそれぞれ、ソフトバンク/ワイモバイルのVoLTE、VoLTE (HD+) 対応機との間で利用できます。また、本機/相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にいること、「VoLTE」設定が有効であることの両方を満たす必要があります。
- ・ VoLTE国際ローミングの対象国・地域については下記のウェブサイトを参照ください。
https://www.ymobile.jp/service/global_roaming/

! VoLTE/VoLTE (HD+) 利用時のご注意

VoLTE/VoLTE (HD+) は4Gサービスを利用します。本機がSoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア外にいるときは利用できません。VoLTE/VoLTE (HD+) が利用できないときは、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内に移動してください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

- ・ ソフトバンク/ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
- ・ HD Voiceは、VoLTEおよび3G回線に対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。